

砂田が丘通信

とても素敵な旅行でした

17日(水)～19日(金)、3年生が修学旅行に行ってきました。長い準備期間を要してきた分、出発前の期待も膨れ上がっていたのではないのでしょうか。出発の朝は、集合の6時半には整列がすでに完了していました。スゴイ!

クラス別バス行動、班別自主行動、グループ別タクシー行動で、体験も含めて普段では絶対に経験できない時間を過ごしてきました。土産の品とともに、たくさんの土産話や思い出が詰まってる帰宅だったことでしょう。

さて、同行してきて感じたことを3つ紹介します。

- ①生徒たちが声を掛け合い、自分たちで支え合って、本番の3日間でグングンと成長していきました。

あいさつ、マナー。友達への気づき、思いやり。

帰りの小田急車内では…。小田原で座っていたみんなが、下車時にほとんどの人が席を譲って立っていた姿は、とても素敵な大人に見えました。

- ②外国からの観光客が多いホテルでした。ホテルの方は、私たち中学生を完全に大人として扱って下さいました。

テーブルマナーでは、30人近くのスタッフの方の接待。バックヤードの方も含めると、何人の方が関わって下さったのでしょうか。

- ③時間が進むにつれ、柔らかな顔、明るい笑顔が増えていきました。

旅行会社やバス、タクシーの方々にも大事にいただきました。そんな体験は“大切に仲間と接する人”を自然と育ててくれました。

人との関わりが“損得”や“自分が第一”ではないこの経験が、これからの生活を豊かにしていくことでしょう。



前日 バッグの積みこみ



東海大学前駅での出発式



グランドプリンスホテル京都



1日目 クラスごとに到着



食事のホール



2日目 これから班別で出発



3日目 京都駅に集合

6月13日防災フォーラムに参加

大根地区自治会連合会の皆様からお話をいただき、東海大学を会場に開催された「秦野市防災フォーラム 2015 市民で考える防災・減災」で、本部役員の〇〇〇〇さんと〇〇〇〇くんの二人が「私たちと防災」というテーマで“大根中での訓練の様子や中学生として何ができるのだろうか…?”という内容の発表をしました。また、大学の方からは最新の取り組み情報を、長野県白馬村の地区防災の会長さんからは、普段からの取り組みや地震後の共助の様子をお伺いでき、震災・減災に対する学習をしました。なお、二人の発表は、終業式の中で全校に紹介する予定です。

北矢名地区の方には回覧が回るとと思いますが、7月4日(土)に鶴巻公民館で「防災・減災体験講座」が開催されます。詳細は鶴巻公民館(76-0463)にお問い合わせください。



大勢の大人の前で、立派な発表でした

教育実習の皆さんからメッセージが届きました

◇◇ ◇◇さん……毎朝学校へ登校すると、生徒のみなさんが元気よくあいさつをしてくれました。このあいさつが15日間、私の励みになっていました。これからも元気な挨拶を継続してほしいなと思います。3週間お世話になりました。ありがとうございました。

◇◇ ◇◇さん……3週間、楽しい時間をありがとうございました。学校は好きですか？友達が好きですか？私は、友達が大好きだから、中学校の頃の毎日が楽しかったです。まずは、友達を大切にしてください。今も、これからも、友達がかけがえのない宝物になりますよ♪

◇◇ ◇◇さん……あっという間の3週間でした。正直に申し上げますと、名残惜しいです。もう少し皆さまと供に過ごしたかったです。受け入れてもらいました。多くのことを学ぶことができました。様々な場面で助けてもらいました。沢山の協力のもと、実習を終えることができました。本当にありがとうございました。

◇◇ ◇◇さん……3週間お世話になりました。短い期間でしたが、いい経験となりました。その期間で気になったことがあります。休み時間は楽しく遊んで良いと思います。しかし、授業は、授業を集中して受けるというようなスイッチの切り替えができると、今後より良い生活を送れると思います。頑張ってください。ありがとうございました。

